



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	32,778.64	293.05	0.90	4.07	7.10	30,606.48
NASDAQ	13,319.87	-78.80	-0.59	3.09	3.35	12,888.28
日経225	29,717.83	506.19	1.73	2.96	8.28	27,444.17
上海総合	3,453.08	16.25	0.47	-1.40	-0.58	3,473.07
滬深300 (CSI300)	5,146.38	18.16	0.35	-2.21	-1.25	5,211.29
ハンセン	28,739.72	-645.89	-2.20	-1.23	5.54	27,231.13
中国企業	11,172.95	-167.45	-1.48	-1.06	4.05	10,738.40

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.2%安と反落、上海総合指数は1.4%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.2%安と反落。週を通じて節目の29000ポイントを挟んだ値動きが続いた。週初は続落スタートとなったが、米追加経済対策の成立見通しやダウ平均の高値更新を好感して11日まで3日続伸。11日には終値で29000ポイント台を回復したが、週末12日には米長期金利の上昇を受けて急落する展開となった。本土市場では上海総合指数が1.4%安と3週続落。週前半は弱含みで推移し、10日まで5日続落。昨年12月22日以来の安値をつけたが、週末にかけてやや持ち直す展開となった。

今週の展望:香港市場は底堅い展開か、FOMCや米中外交トップ会談が焦点

香港市場は底堅い展開か。NY市場でダウやS&Pが過去最高値を更新したことは追い風だが、今週は米FOMCや米中外交トップ会談など重要イベントが予定されており、慎重姿勢が強まる公算が大きい。相場の波乱要因となっている米長期金利を巡ってはFOMCでどのような言及があるかに注目が集まる。米中会談については双方の主張の対立により、今後の米中関係に対して警戒感が強まる公算が大きい。本土市場は足元の下落で買い戻しは入りやすいが、FOMCや米中会談への警戒感から上値の重い展開となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 石業集団 (01093)	9.51	14.86
2 創科実業 (00669)	127.70	8.59
3 中銀香港 (02388)	28.30	5.20
4 中国蒙牛乳業 (02319)	42.50	4.29
5 中国海外発展 (00688)	19.64	4.25
6 ヘトロチャイ (00857)	3.04	3.75
7 万洲国際 (00288)	7.23	3.29
8 電能実業 (00006)	44.55	3.24
9 長江和記実業 (00001)	61.05	3.04
10 恒隆地産 (00101)	19.50	2.20

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 Чай・コム (00762)	4.63	-9.39
2 Чай・モバイル (00941)	52.00	-8.53
3 小米集団 (01810)	22.75	-6.95
4 香港証券取引所 (00388)	453.60	-5.46
5 テンセント (00700)	650.50	-4.20
6 海底撈国際 (06862)	57.55	-3.76
7 CNOOC (00883)	8.98	-3.54
8 銀河娛樂 (00027)	71.05	-3.40
9 舜宇光学科技 (02382)	183.30	-2.81
10 吉利汽車 (00175)	23.75	-2.46

▼今週の主なイベント

- 3月16日(火)
- 【米国】FOMC(～17日)
- 3月18日(木)
- 【中国】米中外交トップ会談

▼今週の期待材料

- ◆NY市場でダウ平均やS&P500が過去最高値を連日で更新、香港市場にとっても追い風に
- ◆中国汽車工業協会発表の2月の新車販売台数がコロナの反動で前年同月比4.6倍、新エネルギー車は6.8倍
- ◆中国の2月の人民元建て融資増加額が12%増と強い結果に、金融統計は軒並み市場予想を上回る

▼今週の懸念材料

- ◆米長期金利上昇に引き続き警戒感、先週は米10年債利回りが一時1.64%台まで上昇
- ◆18日にアラスカで米中外交トップ会談、意見対立で今後の米中関係に対する警戒感が高まる可能性も
- ◆中国当局がテンセントなど12社に独禁法違反で罰金、ネット大手に対する締め付け強化に警戒感

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 香港証券取引所 (00388) : ビリビリが早ければ週内にIPOを開始、大型IPO続く
- ☆ 華潤電力控股 (00836) : 18日に20年12月本決算を発表、市場予想は29%増益
- ☆ 石業集団 (01093) : 15日に20年12月本決算を発表、市場予想は23%増益
- ☆ 華潤置地 (01109) : 2月の不動産販売額は前年同月比3.2倍、販売面積は2.7倍
- ☆ 小米集団 (01810) : 米連邦地裁が小米集団を中国軍事企業リストから除外する仮命令
- ☆ 舜宇光学科技 (02382) : 17日に20年12月本決算を発表、市場予想は9%増益
- ★ 電能実業 (00006) : 17日に20年12月本決算を発表、市場予想は16%減益
- ★ 北京首都国際機場 (00694) : 相互取引対象銘柄から除外、15日付で発効
- ★ テンセント (00700) : 独禁法違反で50万円の罰金、当局の圧力強まる
- ★ 中国忠旺 (01333) : 20年12月本決算は新型コロナの影響で40-50%減益の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。